

橋梁点検支援システム Ver.2

プログラム価格
¥389,000

Windows 7/8/10 対応

計算・CAD統合

電子納品 SXF3.1

体験セミナー

損傷状況の記録、各種点検調査、
部材図・損傷図を作画するシステム

「橋梁定期点検要領(平成26年6月)」に準じ、定期点検業務での損傷状況の把握、対策区分の判定、結果の記録までの作業を、効率よく行うことができます。汎用CAD機能を持ち、調査図面、損傷図を作画し、各種点検調査を作成するシステムです。

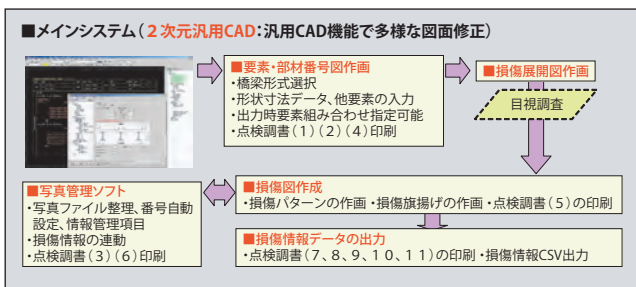
【適用構造】

上部構造	コンクリート橋	床版橋、T桁橋、I桁橋、箱桁橋
	鋼橋	鉸桁橋、箱桁橋、トラス橋、アーチ橋
下部構造	橋台	重力式、逆T式、ラーメン式
	橋脚	壁式、張出式、柱式、ラーメン式

- ひびわれ・剥離・鉄筋露出・遊離石灰・腐食・漏水に対応、パターンの追加も可能
- パターン形状:任意、定型形状(円、楕円、小判形)
- 旗揚げに記述する、要素の種類・要素番号、損傷の評価区分等の記述仕様は、要領(案)4.2点検の項目及び方法で示された損傷一覧に対応
- 損傷一覧、損傷写真ファイル一覧などの点検情報をCSV形式に出力可能。
- DXF、DWG、SXF、P21、JWW、JWC等のファイル形式への出力も可能

【写真管理ソフト】

- 撮影写真や損傷写真をインポートし、属性情報を編集して点検調査を出力



橋梁点検支援システム (国総研版)

プログラム価格
¥284,000

Windows 7/8/10 対応

計算・CAD統合

電子納品 SXF3.1

体験セミナー

道路橋に関する基礎データ収集要領
(案)に準じた、橋梁点検支援システム

「橋梁点検支援システム」の全機能を継承し、「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)(平成19年5月)国土交通省・国土技術政策総合研究所」に準じた橋梁諸元、調査結果シートを効率よく作成する事が出来る橋梁点検支援システムです。

【適用構造】

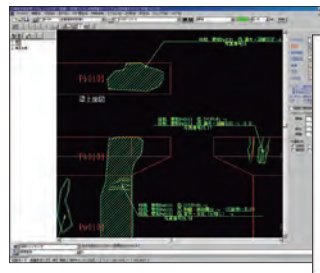
上部構造	コンクリート橋	床版橋、T桁橋、I桁橋、箱桁橋
	鋼橋	鉸桁橋、箱桁橋、トラス橋、アーチ橋
下部構造	橋台	重力式、逆T式
	橋脚	壁式、張出式、柱式、ラーメン式

- 点検する橋梁の条件を入力し、損傷状況を記録するための展開図を作画
- 点検現場で展開図に記入した損傷状況を、CAD図面上に記録
- 損傷種類を選択し、スケッチ感覚で損傷の範囲・形状を作画
- 損傷パターンに関する損傷情報を旗揚げとして作画

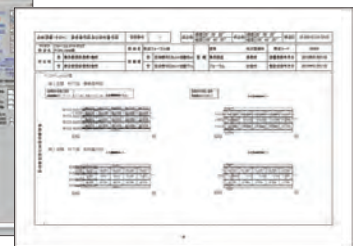
【出力】

- 「道路橋に関する基礎データ収集要領(案)」に準じた橋梁諸元(様式1、様式2)
- 損傷展開図、損傷・損傷旗揚げ図を作画した損傷図
- 現地状況写真・損傷写真

▼損傷図



▼点検調査出力例



橋梁長寿命化修繕計画 策定支援システム Ver.3

プログラム価格
¥232,000

Windows 7/8/10 対応

電子納品 3D PDF

体験セミナー

道路橋の長寿命化修繕計画の作成
を行うプログラム

「橋梁長寿命化修繕計画策定支援システム」は、道路橋の計画的な管理に関する調査研究(H21)、道路アセットマネジメントハンドブック(2008)に準拠し、道路橋の長寿命化修繕計画の作成を行うプログラムです。

- 橋梁長寿命化修繕計画を作成のため、橋梁台帳に基づく橋梁ごとの情報管理、橋梁点検結果を考慮した補修工事の内容・概算工費・対応時期について検討
- 選択対象橋梁の中における優先順位を検討
- 補修時期の基本的考え方としては、建設後の経過年数、各部材の劣化モデル、過去の補修状況等を考慮し、健全度を評価します。この健全度に応じて、将来設定した計算期間内の補修時期を計算します。

▼メイン画面



▼橋梁編集画面



道路損傷情報システム

初期費用
¥500,000

月額費用
¥80,000

サーバー管理費(月額)
¥150,000

平時及び災害時の道路損傷発生箇
所の収集、提供を行うシステム

災害が発生したときに、道路情報を登録・閲覧できるサービスです。災害発生時などで早急に道路情報を収集する必要がある場合一般の方からの協力を得て最新の道路情報を収集、提供することができます。

- 一般の方による道路情報の閲覧・登録、道路管理者による道路情報の管理ができます。全国運用も可能です。一部自治体で導入運用されています。

▼災害情報を「見る」「登録する」ことが可能



▼地図とアイコンで被災状況を把握



体験!

デモサイト公開中 www.forum8.co.jp/product/douro-info/

■ウェブブラウザ: Microsoft Internet Explorer6~9

■携帯電話端末: NTT docomo, Softbank, au ※スマートフォンには対応していません

※地図の表示には地理院タイル(<http://maps.gsi.go.jp/>)を使用しています